

学習院大学通信



第22号

2004.7.1

◆編集発行◆

学習院大学学生部 東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1ー入試成績優秀者奨学金受給者
- 2ー安倍能成記念教育基金奨学生
セクシャル・ハラスメント相談窓口
平成16年度「学生の提言」募集について
- 3ー学習院父母会課外活動等助成金制度
障害学生への支援について
- 4ー平成16年度学期末試験
- 5ートレーニングルーム利用状況
- 6ー夏季休業中の事務取扱時間
- 7ー各部署からのお知らせ
- 11ー保健室だより
- 12ーその他お知らせ・編集後記

平成16年度

「学習院奨学基金による大学一般入学試験 成績優秀者に対する奨学金」受給者発表

平成16年度「学習院奨学基金による大学一般入学試験成績優秀者に対する奨学金」の贈呈式が、4月27日(火)12時30分から、学長、学生部長ご列席のもと、行われました。

「学習院奨学基金による大学一般入学試験成績優秀者に対する奨学金」は、大学の一般入学試験において優秀な成績で合格し入学した学生に対し、入学年度の学費納付金のうち、授業料および維持費相当額が給付されるものです。

平成16年度の奨学生は、次のとおりです。



法学部 法学科(1年)

秋山 瑶子
及川 実保
柴 裕樹
鈴木 健太
田中 穂高

法学部 政治学科(1年)

植木 太
佐藤 勇志
古庄 暢

経済学部 経済学科(1年)

新井 正典

経済学部 経営学科(1年)

阿部 祐子
小野 真太郎
長嶋 芙貴子

文学部 史学科(1年)

新井 美咲
古瀬 萌子
彩佳
鶴園 裕基

文学部 英米文学科(1年)

庄司 裕亮
吉原 千智

文学部 心理学科(1年)

太田 優子
渡辺 謙一

理学部 物理学科(1年)

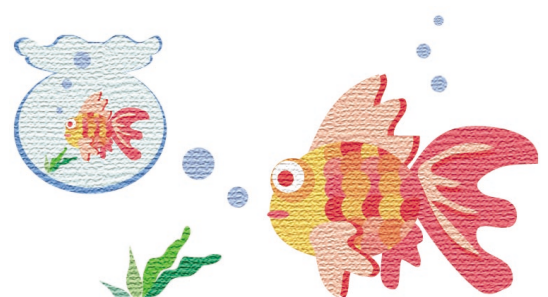
安藤 実沙子
川口 光雄
堀口 佳祐

理学部 化学科(1年)

酒本 翼
橋 真紀子
坪井 英和
星本 英史

理学部 数学科(1年)

小田 幸太郎
川 千紘
中山 裕介



安倍能成記念 教育基金奨学生の 選考結果 —総務部

6月23日開催の安倍能成記念教育基金運営委員会において、下記の学生に安倍能成記念教育基金奨学金を給付することが決定しました。

安倍能成記念教育基金奨学金は、成績・人物共に優れた学生を厳選して給付されるものです。

なお、交付式は、安倍能成記念教育基金運営委員会終了後（午後5時～）創立百周年記念会館第1会議室・第2会議室において行われました。

◆ 大学院奨学金（10名）◆

法学研究科法律学専攻博士後期課程	1年	山田 優子
政治学研究科政治学専攻博士後期課程	2年	田頭 慎一郎
経済学研究科経済学専攻博士後期課程	3年	ダナイカムディオンセラゲ サマン
経営学研究科経営学専攻博士後期課程	3年	藤波 美帆
経営学研究科経営学専攻博士前期課程	2年	太宰 潮
人文科学研究科日本語日本文学専攻博士後期課程	2年	高桑 浩一
人文科学研究科ドイツ文学専攻博士前期課程	2年	小関 さや香
人文科学研究科心理学専攻博士後期課程	3年	山田 歩
自然科学研究科物理学専攻博士後期課程	1年	樋口 健介
自然科学研究科数学専攻博士後期課程	3年	梁場 広子

◆ 大学学部奨学金（9名）◆

法学部法学科	4年	渡邊 友理
法学部政治学科	4年	新井 千春
法学部政治学科	4年	山口 亜沙美
経済学部経済学科	4年	金子 啓人
経済学部経営学科	4年	石川 久洋子
文学部哲学科	3年	岡野 雅美
文学部史学科	4年	武田 和久
文学部英米文学科	4年	西村 麻美
文学部フランス学科	4年	家入 寛実

セクシュアル・ハラスメント相談窓口

■平成16年度学習院大学

セクシュアル・ハラスメント相談窓口の相談員

法学部 教員 (2004年8月31日まで)	東2号館10階1009室 内線 4009 e-mail: keigo.fuchi@gakushuin.ac.jp
法学部 教員 (2004年9月1日から)	東2号館9階906室 内線 4906 e-mail: 20000876@gakushuin.ac.jp
法学部 教員	東2号館9階917室 内線 4917 e-mail: kaoru.endo@gakushuin.ac.jp
経済学部 教員	東2号館11階1106室 内線 4106 e-mail: kiyoshi.mitsui@gakushuin.ac.jp
経済学部 教員	東2号館11階1108室 内線 4108 e-mail: yuko.katsuo@gakushuin.ac.jp
文学部 教員	北2号館8階808室 内線 5773 e-mail: seiya.abe@gakushuin.ac.jp
文学部 教員	北2号館5階507室 内線 5734 e-mail: kanako.yoshida@gakushuin.ac.jp
理学部 教員	南3号館4階408室 南2号館3階313室 内線 6488・6471 e-mail: kunio.mochida@gakushuin.ac.jp
法科大学院 教員	東2号館9階907室 内線 4907 e-mail: masami.okino@gakushuin.ac.jp
法科大学院 教員	東2号館9階915室 内線 4915 e-mail: shigeyuki.maeda@gakushuin.ac.jp
スポーツ・健康科学センター 教員	北1号館2階 内線 6381 e-mail: norie.hiro@gakushuin.ac.jp
学生相談室 職員	西5号館4階 内線 2401 e-mail: masakazu.morikawa@gakushuin.ac.jp
学生相談室 職員	北1号館2階(東側) 内線 2514

- ◇ 学部・学科を問わず、誰にでも相談できます。
- ◇ 相談員は、あなたのプライバシーを必ず守ります。
- ※ 関連規程、ガイドラインは、「学生生活の手引」、「大学ホームページ（キャンパスライフ）」に掲載されています。

平成16年度「学生の提言」募集について

●学 長 永田良昭 ●学生部長 遠藤久夫

今年度も次の要領で「学生の提言」を募集します。奮って応募してください。なお、平成11年度～15年度優秀賞受賞作品の紹介を「COMPASS 4号」・「COMPASS 8号」・「COMPASS 12号」・「COMPASS 16号」「COMPASS 20号」で行っています。「COMPASS」は大学ホームページ→キャンパスライフでご覧いただけます。

(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/stu/campus/cm1.html>)

1. テーマ

『携帯電話とコミュニケーション』

携帯電話はそれを持たない人を探すのが困難なくらい大学生に普及した。学生は現在、どこでもこれを通じて誰かと連絡を取れ、写真も撮れ、またインターネットで世界中と結ばれるという利点もあるものの、トラブルや犯罪に巻き込まれる者もいる。この文明の利器によって学生同士、あるいは学生と他の人々や社会一般との間のコミュニケーションはどう変化したのだろうか？そして将来、この道具はどう進化していくべきものだろうか？

2. 応募資格 本学に在学している学生（大学院生・法科大学院生・科目等履修生を含む）

連名及び複数名でも可とします。

3. 原稿字数 12,000字以内、1図表は200字換算（できれば、ワープロを使用し、縦A4版横書きにする）

表紙に、学籍番号・学部学科・学年・氏名・住所・電話番号を明記してください。

4. 提出期間 平成16年9月1日（水）～同年9月30日（木）

5. 提出先 学生部学生課（西5号館4階）

6. 表彰

優秀賞：賞状・副賞10万円、佳作：賞状・副賞3万円

学習院父母会 課外活動等 助成金制度

学習院父母会は、大学、女子大学、男子中・高等科、女子中・高等科および初等科の運動部・文化部・クラブ・同好会等を援助することを目的とした「学習院父母会課外活動等助成金」を設けています。この助成金制度には「学習院父母会課外活動等優秀賞」「学習院父母会課外活動特別助成金」「学習院父母会課外活動一般助成金（各部等の備品用具等の助成）」の3種類があります。

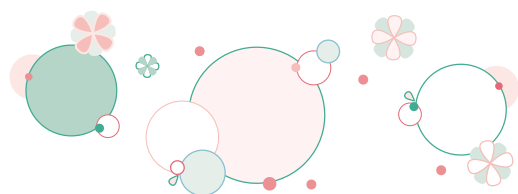
大学における受付・申請窓口は学生部です。申請を希望する団体は学生部にご相談ください。なお、「課外活動等優秀賞」、「課外活動一般助成金」については受付期間を定めていますので注意してください。

学習院父母会課外活動等優秀賞

優秀な成績を収めた団体及び個人に表彰状と副賞を授与する。

- (1) 対象期間 毎年1月1日から12月31日の間
- (2) 表彰時期 毎年5月下旬 父母会総会時（予定）
- (3) 表彰内容
 - ① 広く社会においてその活動が高く評価されたこと
 - ② 全国大会、関東大会、東京都大会等において優勝あるいはそれに準じた成績を収めたこと
- (4) 副 賞

団体	優秀賞	50万円以内
	準優秀賞	30万円以内
	入賞	10万円以内
個人	優秀賞	25万円以内
	準優秀賞	15万円以内
	入賞	5万円以内
- (5) 選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
- (6) 申請方法 当該団体及び個人が所定の書式により各学校を経由して父母会に申請する
- (7) 申請受付期間 平成16年12月1日(水)
～平成17年1月20日(木)（予定）



学習院父母会課外活動特別助成金

- (1) 対象期間 毎年4月1日から翌年3月31日の間
- (2) 対象内容 部活動、クラブ活動において、当該年度に特別の活動を実施する場合、例えば記念公演、記念催事（式典、懇親会は除く）、海外遠征、等
- (3) 助成金額 1件につき50万円を上限として、常識の範囲内
- (4) 選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
- (5) 申請方法 各団体が所定の書式により各学校を経由して父母会に申請する
- (6) 支給時期 申請のあった時から2ヶ月後

学習院父母会課外活動一般助成金

- (1) 対象期間 毎年4月1日から翌年3月31日の間
- (2) 対象内容
 - ① 多年にわたって使用する機器備品、用具等（ボールなどの消耗品は対象としない）
 - ② 購入がその団体の負担能力を著しく超えると考えられるもの
- (3) 助成金額 申請の範囲内で妥当と認められる金額
- (4) 選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
- (5) 申請方法 各団体が所定の書式により各学校を経由して父母会に申請する
- (6) 支給時期 平成16年7月15日(木)（予定）
- (7) 申請受付期間 平成16年5月1日(土)～5月31日(月)
(学生部受付メ切りは5月17日(月))

障害学生への支援について

学 生 部 長

平成16年4月1日から、障害学生に対する支援を下記のとおり行うこととなりましたので、お知らせいたします。

1. 対象学生

- ① 障害者認定を受けている者で、大学生活において学内で支援が必要な学生
- ② 在学中に支援が必要な事由が発生した学生（長期・短期含む）

2. 支援の手順

- ① 原則として本人の努力により支援者を確保する。
- ② 本人の支援者確保が困難な場合は、必要に応じて大学へ支援を申請することができる。その窓口を学生部とする。

3. 大学が行う支援内容

- ① 授業に関する場合は、学生部より教務部教務課・学部学科等へ支援を要請する。
- ② 学生部より学内学生へボランティアの募集をする。（個人・課外活動団体等）
- ③ 有償ボランティア等金銭支払いが必要な場合は、規程による金銭的な支援をする。
支援内容・必要金額（可能な限り見積書添付）等を明記し、原則として本人より学生部へ申請する。（できるだけ、指導教授・学科等の推薦書添付）

平成16年度学期末試験について

告 示

すでに発表されたとおり、来る7月12日(月)から学期末試験が行われる。受験にあたっては、正々堂々自らの実力を発揮し、日頃研鑽の成果をあげてほしい。

この際、特に学生諸君に求めたいのは、決して不正行為を行わないという決意と、誘惑を斥ける勇気である。これまで再三の注意にもかかわらず、不正行為が跡を絶たないのは、誠に悲しむべきことと言わねばならない。諸君は、不正行為が憎むべき裏切り行為であるばかりでなく、おのが人格の完全な否定であることを知るべきである。

大学としては、不正行為に対し、断固たる処分をもって臨む方針である。切に諸君の自戒・自粛を望む。

平成16年7月

学 長

学期末試験にあたって

本年度学期末試験が7月12日(月)から始まるが、試験に臨むに当たり、履修要覧「履修について」項目8(試験について)を再度熟読し、いやしくも本学学生として学長告示に違背することのないよう特に要望する。

万一、**不正行為があった場合には、無期停学及び当該年度履修全科目の無効措置等の処分**を行う方針であるから特に自戒を切望する。

平成16年7月

教務部長
学生部長

平成16年度 学期末試験 実施日程・時間等

■学部・大学院 7月12日(月)～7月17日(土) ■法科大学院 7月20日(火)～7月26日(月)

1 時 限	9 時00分～10時30分	総合基礎科目 (外国語科目・体育科目)	60分	学部・大学院の試験本部は多目的ホール(西5号館1階)に設ける。 法科大学院の試験本部は西1号館1階講師控室に設ける。
2 時 限	10時50分～12時20分			
3 時 限	13時10分～14時40分			
4 時 限	15時00分～16時30分	専門科目 総合基礎科目 (外国語科目・体育科目を除く)	90分	
5 時 限	16時50分～18時20分			
6 時 限	18時40分～20時10分			

◆受験上の注意

履修届によって登録された授業科目でなければ受験することはできない。

試験時間割には平常の授業と試験の曜日・時限・教室が異なる科目、他の試験と合同で行う科目、また教室番号が同一で号館の異なるものがあるから注意すること。

受験の際には、必ず学生証を携帯し、試験時間中は常に机上に呈示しておかなければならない。

学生証を携帯しない者は、いかなる事情があっても受験できない。学生証を忘失した者に対しては、試験期間中に限り特別に発行する「仮学生証(学内試験用)」を持参、呈示した場合に限り、受験を許可する。仮学生証は、西5号館4階学生部で発行する。試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めない。また、試験開始後30分を経過するまでは、試験場からの退出を許可しない。試験場における座席は、番号札もしくは備付六法の番号によって指定する場合がある。その場合、学生は入室時に必ず番号札もしくは備付六法を受け取り、指定された席に座らなければならない。また、番号札もしくは備付六法は監督者の指示に従い必ず返却しなければならない。

着席後は、私語を慎み、筆記具その他予め許可されたもの以外は隣の座席に置かなければならない。

解答用紙には、最初にボールペンもしくは万年筆で学籍番号、氏名等所要事項を記入し、退出の際には教卓、教壇等、指示された場所に必ず提出しなければならない。解答を断念した場合も同様である。

5大学間単位互換制度に基づき履修が許可された他大学設置科目の試験日時、本学設置科目の試験日時が重複した場合には、他大学設置科目の試験を優先しなければならない。本学設置科目の試験については、教務部に相談し指示を受けること。なお、追試験(第1学期終了の本学設置科目のみ)を希望する場合、追試験に関する手続きを所定の期間内にしなければならない。この場合に限り追試験の受験料を徴収しない。追試験については、履修要覧「履修について」項目9(追試験について)を熟読の上、間違いのないよう、注意すること。なお、追試験は必ず評価の対象となり、棄権は認められない。受験料は2,000円である。

手続期間 8月2日(月)まで(昼休みを除く)

平 日 8時50分～16時

土曜日 8時50分～12時

日・祝および7月24日(土)・

7月31日(土)は、閉室

※学生証忘失のため受験が出来なかったという理由で追試験を受けることはできない。手洗い等のため、一時退室することは認められない。

携帯電話、ポケットベルなどについては、電源を切った上バック等の中にしまうこと。

◆棄権について

棄権する場合の意思表示は、次のとおりとする。

- ①学部・学科・学年・学籍番号・氏名を解答用紙に正確に記載すること。
- ②棄権したことが容易に確認できるように、解答用紙の表側に「棄権」と、大きく記載すること。

解答用紙に「棄権」と記載した場合、当該科目のすべての権利を放棄したものとみなす。したがって、当該科目についての救済措置(成績調査・追試験等)はいかなる場合もこれを行わない。

また、「棄権」した科目の成績評価は行わず、成績表にも記載されない。ただし、「棄権」した場合であっても、担当教員の判断で平常点評価をつける場合があり、この場合には成績表上にその評価が記載される。

◆不正行為について

履修要覧「履修について」項目8(試験について)の3～に記載された行為を行った場合、これを不正行為として学則第70条に基づき懲戒を加える。

トレーニングルーム 利用状況

スポーツ・健康科学センター

オープン初年度となる平成15年度に西2号館地下2階トレーニングルームを利用した人は、延べ人数で31,045名(学生29,146名、教職員1,899名)でした。利用状況を細かく見ると、以下の表および図のような結果となりました。

月別では6・7・11・12月が特に多く、曜日別では火曜日が最も多くなりましたが、月曜日から金曜日まであまり差がないようです。

1回の利用時間は1時間前後で、1日の時間帯では14時30分から18時に多く利用されていました。年間を通した1日の平均利用者数は学生85名、教職員5.5名でした。学生と比べると、教職員(特に男性)の利用が少ないようです。

講習を受けた人数は学生2,910名、教職員183名です。当初の予想よりは多くの人に利用されてきましたが、今年はさらに利用者を増やしたいと考えています。講習は受けただけ、その後一度も行っていない人は、是非一度トレーニングルームへ寄ってみてください。



図1-1. 学生における月別の利用者数

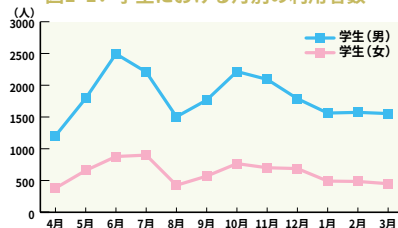


図1-2. 教職員における月別の利用者数

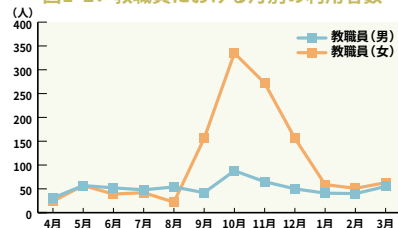


図2-1. 学生における曜日別の利用者数

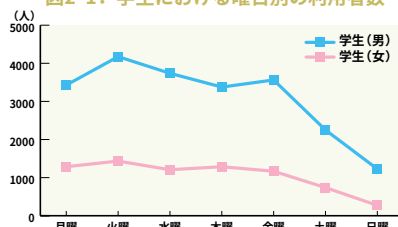


図2-2. 教職員における曜日別の利用者数

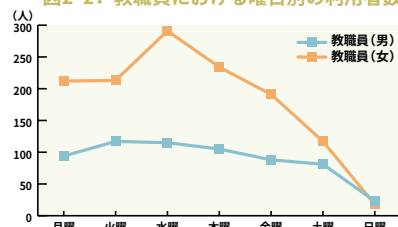


図3-1. 学生における月別の1日あたりの利用者数

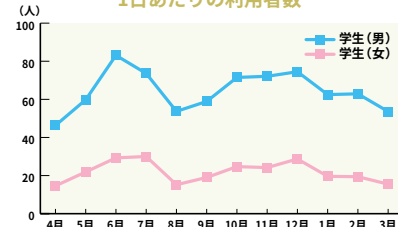


図3-2. 教職員における月別の1日あたりの利用者数

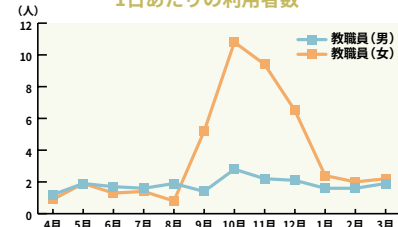


図4-1. 学生における曜日別の1日あたりの利用者数

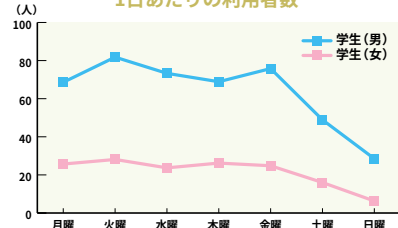


図4-2. 教職員における曜日別の1日あたりの利用者数

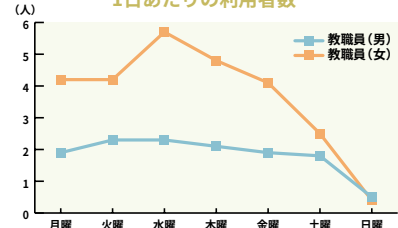
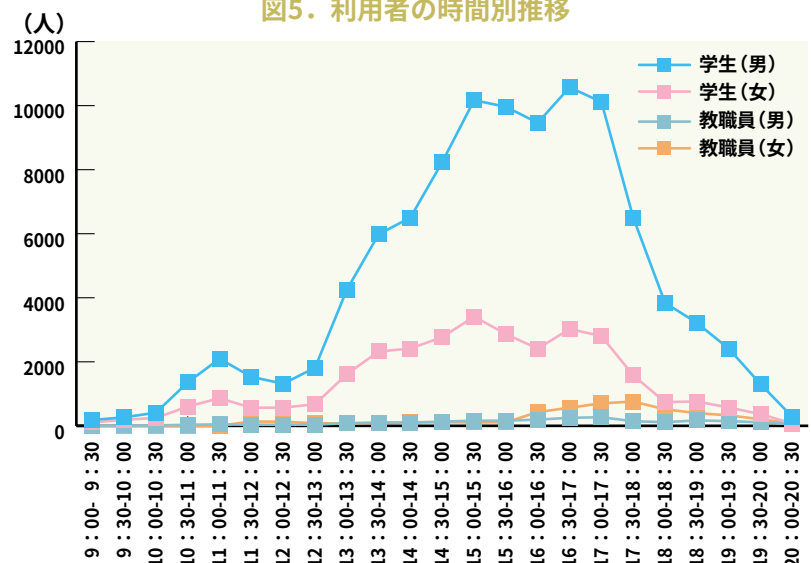


図5. 利用者の時間別推移



夏季休業中の事務取扱時間

項 目	期 間	曜 日	時 間	備 考
西門開閉時間	7月21日(水)～9月5日(日)	月～日	8:00～18:00	正門は平常どおり開閉 西門オートロックは23:00 まで出られます。
事務部門 (保健室含む)	7月21日(水)～9月5日(日)	月～金 土・日・祝	8:40～16:45 休業	証明書自動発行機利用時間 9:00～16:45
計算機センター	7月21日(水)～9月5日(日) 開 館 事務取扱	月～金 月～金 土・日・祝	9:00～18:00 9:00～12:30 閉館	8月9日(月)～13日(金) は閉館
学生相談室	7月21日(水)～9月15日(水)	火・木	9:30～17:00	
国際交流センター	事務取扱時間詳細については、国際交流センターホームページ http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html の「新着情報」で確認してください。(10頁参照)			
大学図書館	7月20日(月)～9月10日(金)	月～金 土・日	8:50～16:30 閉館	
	9月11日(土)～9月15日(月)	月～金 土 日	8:50～16:30 8:50～12:00 閉館	
	長期館外貸出 取扱期間(貸出日) 7月2日(金)～9月6日(月)			返却期限 9月21日(火)
法経図書センター	① 今年より、夏季休業中も8:50～20:00迄開館いたします。 (但し、7月21日～9月5日間の土曜日は閉館いたします。) ② 7月1日～7月16日間の月～金は、8:50～21:00迄開館いたします。 (但し、土曜日は通常どおり8:50～20:00迄開館) ③ 長期館外貸出 取扱期間 7月2日(金)～9月9日(木) 返却期限 9月24日(金) 冊数は通常どおり			

葵々会営業日及び営業時間

◆大学売店

- 7月21日(水)～9月15日(水)
月～金曜日 9時00分～16時30分
土曜日 休業
(9月11日は12時20分まで営業)
ただし8月9日(月)～14日(土)休業
○9月16日(木)から平常営業

◆大学食堂(レオック東京)

- 7月21日(水)～9月15日(水) 短縮営業
月～金曜日 11時30分～17時
土曜日 11時30分～14時
(7/21, 8/28は16時30分まで営業)
ただし8月2日(月)～8月31日(火)休業

(注) ローソンを除き、日曜は休業します。

◆コーヒーショップ(カフェ ラスリゼ)

- 7月21日(水)～7月30日(金)
月～金曜日 8時30分～17時
○8月2日(月)～9月15日(水)
月～金曜日 9時～17時
土曜日 休業
ただし8月13日(金)休業

◆書店(成文堂)

- 7月21日(水)～9月15日(水)
月～金曜日 10時～17時
土曜日 休業
ただし8月16日(月)～20日(金)休業

◆ローソン

- 夏季休業期間中も無休営業 7時～22時

各部署からのお知らせ

学 生 部

■合宿・自動車入構についての注意

夏季休業中に合宿を行う部会は、日程・宿泊先・参加人数等の詳細が決定次第、出発の1週間前までに「合宿許可願」を学生部課外活動窓口へ提出してください。

また、学習院女子大生が合宿に参加する場合は、女子大学発行の「合宿参加許可証」が必要となりますので、「合宿許可願」に添付のうえ提出願います。

なお、提出後に日程・参加人数等に変更が生じた場合は、その旨を速やかに報告してください。

併せて合宿・試合に伴う自動車入構の手続きが必要な場合は、入構希望日の3日前までに「学生自動車入構許可願」の提出が必要となります。

注意：合宿に参加する場合は、家族に合宿先を伝えるとともに、健康保険証のコピーを携帯することを心掛けてください。

■部会室での盗難に注意！ 施錠確認を忘れずに！

毎年、夏季休業期間中に黎明会館等を狙った盗難事件が発生しています。

部室が不在となる場合は、短時間であっても必ず施錠してください。

また、貴重品類は部室内に置かず、責任者が一括して保管することを心掛けてください。

■黎明会館地下1階更衣ロッカー使用にあたって

課外活動における更衣目的（対外試合での学外者利用も可能）以外での使用は禁止しています。

使用可能時間は、午前6時から午後10時まで（日付をまたいでの使用は不可）です。

目的外での使用・使用可能時間帯以外に使用されている場合は、当該ロッカーを解錠のうえ、遺失物として学生部で処理します。

使用にあたり、ロッカーならびに暗証番号を忘れることのないよう、十分注意してください。

■課外活動後期分使用教室等の申込について

後期分（9月16日～1月18日）の教室使用については、9月6日（月）13時から富士見会館403・404で調整会議を行います。

なお、10～11月分の富士見会館ホール・集会所を使用希望の場合は、「施設使用希望届」を9月10日（金）までに学生部課外活動窓口へ提出してください。

調整会議は9月16日（木）13時から富士見会館402で行います。

■「学割証」の発行について

合宿・旅行・帰省等で遠くに出かける場合（鉄道で101営業キロ以上の区間を乗車）は、「学割証」を使用すると2割引の「学生割引乗車券」を購入することができます。

学割証は、証明書自動発行機（西5号館4階学生部前）で発行しています。夏休み前は大変混みあいますし、発行機利用時間をすぎるといかなる理由があろうと発行できません。学割証は3ヶ月間有効ですので、なるべく早めに発行するよう、お願いします。

◆ 証明書自動発行機利用時間 ◆

- 7月1日（木）～ 7月20日（火）、9月6日（月）～
月～金：9時～18時00分 土：9時～12時30分
- 7月21日（水）～ 9月5日（日）【夏季休業中】
月～金：9時～16時45分 土・日・祝：利用できません

■学生団体乗車券について

本学学生8人以上がその学校の先生に引率されて旅行する場合、所定の手続きを行えば、運賃が5割（JRバスは2割）引きになります。申し込みは、学生部備付けの「交付願」に、駅または旅行代理店備付けの「団体旅行申込書」を添付して、学生部に提出してください。学生部での証明書発行には、3日間かかります。

なお、旅行の1週間前までに旅行会社等で手続きを完了しないと、団体割引をうけることができませんので、旅行の計画がある場合は、早めに手続きを行うよう、注意してください。

教務部教務課

■授業関連の最新情報を大学ホームページにて公開中！

休講情報・定期試験情報・時間割・シラバス等、一部の情報については、大学ホームページの【授業関連情報】ページ・【理学部】ページでも最新の情報を公開しています。

アクセス方法

【授業関連情報】ページ：学習院大学 → 授業関連情報
【理 学 部】ページ：学習院大学 → 学部 → 理学部

また、【授業関連情報】ページのトップにある＜最新情報＞にも、重要な連絡事項が掲載されるので、随時確認するようにしてください。

ただし、ホームページ上に掲載されている情報は、掲示場に掲示されている情報の一部であるため、**必ず北1号館西側掲示場・南2号館掲示場（理学部用）を確認するようにしてください。**

計算機センター

■計算機センター継続利用認定試験

平成10年度より計算機センター利用登録条件が変わりました。それに伴い、計算機センターでは、継続利用認定試験を行います。この認定試験に合格すると、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の単位を取得しなくても卒業まで継続して利用することができます。ただし、この認定試験は上級者向け（ネチケットに関しても熟知していること）ですので、初心者は必ず「初等情報処理1」を履修してください。

【日 時】 7月21日（水）13：00

【応募条件】

- 計算機センターの利用登録をしていない学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。
- 「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」以外の授業で利用登録をした学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。（現在、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の授業を履修中の学生は、この試験を受けることはできません。）

※詳細は計算機センター事務室までお問い合わせください。

就職部からのお知らせ

《1～3年生へ》

■第1回就職セミナー開催

就職部では、下記のとおり1～3年生を対象に第1回就職セミナーを開催いたします。将来就職を考えている方、インターンシップに興味のある方は、3年生に限らず1・2年生でも参加できます。このような機会をきっかけに、自分の進路について熟考することは大切なことです。セミナーの内容は、これからの学生生活を考える上で大変有意義なものです。是非参加願います。

- 講演：「①夏休みの過ごし方 ②インターンシップ解説」
- 日時：7月2日(金) 18時～(約1時間40分)
- 会場：百周年記念会館 正堂

■公務員セミナー(後期)開催(主として1～3年生対象)

就職部では、下記のとおり主として1～3年生を対象に上記セミナーを開催いたします。公務員を将来の進路にと考えている皆さん、積極的な参加をお待ちしております。

- 開講講座：専門科目講座(民法・行政法)
- 受付日時：平成16年9月17日(金)～22日(水)9:00～16:00
但し、18日(土)は9:00～12:00
また、19日(日)、20日(月)は休業
- 受付場所：北1号館1階 就職部カウンター
- ※公務員セミナーは有料になります。ご注意願います。

【参考】平成16年度公務員セミナーカリキュラム(民法・行政法)

《民法》		《行政法》	
講義題目		講義題目	
9/27 民法①		10/ 1 行政法①	
10/ 4 民法②		/ 8 行政法②	
/18 民法③		/15 行政法③	
/25 民法④		/29 行政法④	
11/ 8 民法⑤		11/ 5 行政法⑤	
/15 民法⑥		/12 行政法⑥	
/22 民法⑦		/19 行政法⑦	
/29 民法⑧		/26 行政法⑧	
12/ 6 民法⑨		12/ 3 行政法⑨	
/13 民法⑩		/10 行政法⑩	
/20 確認テスト		/17 確認テスト	

《4年生・修士2年生へ》

■進路決定(就職・内定・その他)届・就職活動報告書の提出 《進路決定(就職内定)届(全員提出)》

就職内定または就職以外の進路が決まり次第、早めに提出してください。

《就職活動報告書(就職内定者のみ)》

就職が内定した方は標記報告書も提出してください。後輩達のためにも是非ご協力をお願いします。

■夏季休業中の推薦状の取り扱い

※企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者に交付します。

- ①「進路登録票」を提出していること
- ② 卒業見込証明書の交付が受けられる者
- ③ 企業からの応募の条件または内々定の条件として提出を求められている者

○夏季休業期間の申し込み

7月21日(火)～9月5日(日)(土・日を除く)

※申し込み日の翌日交付(土・日曜等事務室閉室日を含まず)

ex. 金曜日の申し込みは、翌週の月曜日

○受付及び引渡場所：就職部カウンター

事務室開室時間：月～金 8:40～16:45

(11:30～12:30を除く)

《注意》●申し込み時に印鑑を持参すること。

- 内々定の条件として推薦状を求められている場合、提出後の内定辞退はできません。

■個人(就職)相談

夏季休業中でも就職活動に関する個人相談を随時受付しています。就職活動について、どんな些細なことでも大丈夫です。1～3年生でも心配いりません。お気軽にご相談ください。お待ちしております。

■就職に関する情報

夏季休業中であっても、就職に関する情報は多く入ってきます。常に就職部掲示板等を注目するように心掛けてください。掲示板は、北1号館1階就職部前および資料室内にそれぞれ設置されています。その他、就職部ホームページでも簡易的に一部の情報を得ることが出来ます。ご覧ください。

《ホームページアドレス》

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index.html>

■就職部資料室およびPC・AVコーナーの活用

就職部資料室は北1号館1階(事務室隣)に、就職部PC・AVコーナーは北1号館2階(事務室上)にあります。ここには、就職に関する様々な資料および公務員関係の資料を取り揃えています。就職等に関して、資料閲覧希望の皆さんは、是非ご利用ください。

なお、資料室およびPC・AVコーナーの開室時間は、以下のとおりです。

平日：8:40～16:30 土曜日：8:40～12:00
(但し、7/21～9/5の土曜日は休業)

施設部

■輔仁会館集会室貸出

- ◆7月18日(日)～9月5日(日)・9月11日(土)・9月12日(日)
貸出は一切行いません。
- ※9月・10月分の申込については別途、管理課窓口前および輔仁会館事務室前に受付開始日を掲示していますので、確認願います。

■西5号館学生ホールの開館時間

- ◆7月21日(水)～9月5日(日)
月～金 8時～17時 土・日 休館

■夏季休業期間中の工事

今年も夏季休業期間中に大型工事が予定されています。それに伴い、建物の周囲に足場が設置されたり、工事車両が多数入構します。安全には万全を期しますが、通行の際は充分にご注意ください。

なお、工事のため、正門から工事車両が出入りしますので、あわせてご注意ください。

【夏季休業期間中に行われる主な大型工事】

- ◆南4号館屋上防水改修工事
- ◆南4号館給水設備改修工事
- ◆南1号館空調設備改修工事(年次計画最終)
- ◆南5号館(計算機センター)2・3階エアコン更新
- ◆東別館外壁改修工事

財 務 部 会 計 課

■平成16年度第2期分 学費納入について

平成16年度第2期分の納付金振込依頼書(振込用紙)の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、大学会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人および学生本人の住所を変更し、届け出ていない場合は、至急学生部へ届け出てください。

発送予定日 平成16年9月8日(水) 納付期限 平成16年9月30日(木)
※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学 費 一 覧

(単位:円)

学部・研究科		入学年度	平成15～16年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度	平成11年度	平成10年度	平成7～9年度
大 学	法 学 部		305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000	260,000
	経 済 学 部		305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000	260,000
	文 学 部		345,000	345,000	345,000	333,000	320,000	312,000	300,000
	理 学 部		470,000	470,000	470,000	456,000	443,000	432,000	415,000
大 学 院	法 学 研 究 科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	"	博士後期課程	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	政治学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	"	博士後期課程	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	経済学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	"	博士後期課程	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	経営学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000	195,000
	"	博士後期課程	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000	195,000
	人文科学研究科	博士前期課程	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	207,000	195,000
	"	博士後期課程	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	207,000	195,000	195,000	195,000
	自然科学研究科	博士前期課程	325,000	325,000	325,000	311,000	298,000	287,000	270,000
	"	博士後期課程	※3 325,000	※2 311,000	※1 298,000	287,000	270,000	270,000	270,000

※1 平成13年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成10年度博士前期課程に入学し、平成12年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成12年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※2 平成14年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成13年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※3 平成15年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を、また、平成12年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。
平成16年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成12年度博士前期課程に入学し、平成15年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

図 書 館

■夏季休業中の開館および休館について

7月20日～9月10日 月～金 8:50～16:30
土・日 休館

9月11日～9月15日 月～金 8:50～16:30
土曜日 8:50～12:00
日曜日 休館

※9月16日(木)からは平常通り開館します。

■夏季休業中の長期館外貸出について

取扱期間(貸出日) 7月2日(金)～9月6日(月)

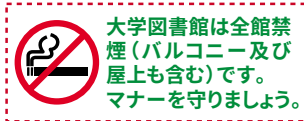
返却期限 9月21日(火)
※9月7日(火)より平常貸出です。

■本学教員著作・受贈目録(2004年1月～4月整理)

次の方々から著書をご寄贈いただきました。(50音順、敬称略)

- ①神前 禎 国際私法 有斐閣 2004
- ②北嶋美雪(部分訳) デモステネス弁論集 京都大学学術出版会 2003
- ③左近司祥子 自分を知るための哲学:「私」を考え、「私」を変えて、「私」を幸せにするために ナツメ社 2004

- ④数士直紀(編集) 社会を「モデル」でみる:数理社会学への招待 勁草書房 2004
- ⑤高埜利彦(企画編集) 開国と幕末の動乱 吉川弘文館 2004 (日本の時代史:20)
- ⑥高埜利彦(企画編集) 明治維新と文明開化 吉川弘文館 2004 (日本の時代史:21)
- ⑦高埜利彦(企画編集) 自由民権と近代社会 吉川弘文館 2004 (日本の時代史:22)
- ⑧武田千枝子 ハウエルズとジェイムズ:国際小説に見る相互交流の軌跡 開文社 2004
- ⑨辰巳憲一 金融・証券市場分析の理論:新しい展開と応用 中央経済社 2004
- ⑩野村豊弘 民事法入門 有斐閣 2003
- ⑪堀越孝一 飛ぶ鳥の静物画 図書新聞 2004



山手線沿線私立大学コンソーシアムのサービスは7月中停止します。詳しくはホームページをご覧ください。

国際交流センター

■国際交流センターホームページのご案内

国際交流センターからの各種募集案内や行事等の情報はホームページを通じて随時お伝えしています。

また、協定校や留学情報機関のホームページにもリンクがはられています。

留学や国際交流に興味のある学生ならびにまた外国人留学生の皆さん、ぜひ定期的にのぞいてみてください。

アドレスは

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html>です。

なお、国際交流に関する情報は、学外からのものを含め、国際交流センター前にある掲示板を通してもお知らせしています。

■平成17年度協定留学プログラム派遣学生募集について

オーストラリア、ニュージーランド、韓国の協定校への協定留学プログラムによる派遣学生募集要項の配布を開始します。本プログラムによる留学を考えている学生の皆さんは、ホームページでお知らせする要項配布開始日以降に国際交流センターまで来室してください。

なお、上記の国以外への協定留学プログラム派遣学生募集

要項は、10月上旬より配布の予定です。詳細については国際交流センターホームページ「新着情報」でご案内します。

■夏休み中の海外渡航について

夏休み中に海外への語学留学や旅行を計画している学生さんは多いと思います。慣れない外国では、犯罪など予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性が十分にあります。渡航前に必ず、海外安全ホームページ

(<http://www.mofa.go.jp/anzen>)などで現地の状況を確認し、「自分の身は自分で守る」ことを念頭に行動してください。

なお、SARS、鳥インフルエンザ、その他伝染病の発症例が多数報告されている国、地域への渡航を考えている方は、渡航計画の再検討をお願いします。

■夏休み中の国際交流センター開室時間について

夏休み中のセンター開室時間は、原則として、月曜日から金曜日の9時から16時（お昼休み：11時30分～12時30分）となります。なお、最新の情報については、国際交流センターホームページ「新着情報」の欄で確認してください。

学習院生涯学習センター キャリアスクール

ご存じですか？「在学生受講料給付制度」

●受講料給付制度を活用しよう！

14年度より、本院在学生の皆さんを対象とした「受講料の給付制度」がスタートしています。この制度は、センターの指定する講座について、一定の条件（各講座課程80%以上の出席）をクリアし講座を修了した学生の方は、所定手続きの後、受講料の25%が給付されるという、なんともお得な制度です。もともとと外部の機関よりも割安な受講料の上、さらに給付で経済的負担が軽くなる、この制度を利用しない手はありません。既に多くの在学生の皆さんが利用され、高い成果を上げています。大いにセンターキャリアスクールを活用し、自身の付加価値を高めましょう。そして、自分の夢や目標の実現に向かって大きく前進してください。生涯学習センターキャリアスクールは、頑張る皆さんのキャリアデザインを強力にバックアップいたします。

●16年度受講料給付指定講座及び給付金額予定

何れも、納付した費用総額から教材費（テキスト代）を除いた受講料の25%相当を給付します。

受講料給付対象講座名	総費用	テキスト代	受講料	給付額	実質受講料負担額
初級スラド講座	56,000	15,000	41,000	10,250	30,750
秘書検定準1級・2級講座	47,000	7,000	40,000	10,000	30,000
貿易実務検定講座	33,000	3,000	30,000	7,500	22,500
宅建主任者講座（基礎編）	80,000	10,000	70,000	17,500	52,500
⑩ 宅建主任者講座（演習編）	28,000	6,000	22,000	5,500	16,500
行政書士講座（基礎編）	90,000	10,000	80,000	20,000	60,000
⑩ 行政書士講座（演習編）	29,000	5,000	24,000	6,000	18,000
旅行主任者講座（W受験）	82,000	10,000	72,000	18,000	54,000
旅行主任者講座（科目免除）	50,500	6,500	44,000	11,000	33,000
2級FP技能検定（AFP）	102,000	18,000	84,000	21,000	63,000

⑩ 秋期、開催される宅建主任者講座（演習編）及び行政書士講座（演習編）の給付金額は、受講料設定の変動により変わる場合があります。予め、ご了承ください。

●修了認定条件

講座全日程中、80%以上の出席をもって修了を認定します。



●生涯学習センター全景



●西5号館学生ホール設置
センター講座情報スタンド
(円)

●申込方法

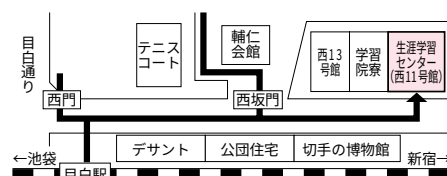
講座最終日に配付する「受講料給付金申請書」に、講座開講日に給付申請希望者に配布する「出席管理シート」と「学生証コピー」を添付の上、センター事務局へ提出します。詳しくはセンター事務局までお問合せください。

●秋期開講講座のお知らせ

秋期資格・検定及び実用、語学講座の詳細は、7月下旬以降、生涯学習センターにお問い合わせください。また、学生ホール等の生涯学習センター講座情報スタンドにも8月から募集要項、各講座のプログラム表を設置します。

●お問い合わせ・連絡先

Tel 03(5992)1040 Fax 03(5992)1124
E-mail : shogaigakushu@gakushuin.ac.jp
URL : <http://www.gakushuin.ac.jp/open/>



「夏」を快適に

“夏バテを軽く考えると、
とんでもないことになります”

過ごすために。

【冷房病】

人間の体温は、発汗作用で常に一定に保たれています。外気が30度を超えると汗をたくさんかき、発汗とともに体内の熱を放散させます。

汗をかくと体内の水分が減少するので、水分を補給すればもとの状態にもどります。しかし、高温多湿の状態が長く続くと、慢性的に汗をかき、水分を必要以上に多くとりがちです。そのため、体内の塩分が不足し、だるくて疲れやすくなります。

水分や冷たいものを多くとるため、消化機能が低下して食欲がなくなります。そして、栄養価の低いあっさりした食事が多くなり、栄養不足となって体に変動がおきます。さらに、冷房を使用することでの外気温、室内温の温度差など、原因がいくつも重なり合って冷房病になります。

【温度差が体に与える影響】

温度差にうまく対応できなくなると、次のようなことがおきます。

- 血圧の変化 ● 自律神経のアンバランス ● 筋肉血行の変化
- 体温保持中枢の変化 ● 手足・腰の冷え
- だるさ・頭痛・めまい・夏風邪 ● 胃腸病 ● 生理不順

寒さ負け（冷房病）を予防する方法

- 室温と外気温との差を5度以内にする
- 室温25度以下にしない
- 薄着をしない
- 外から帰ったら汗をよく拭き取る
- 外出時は調節できる衣類を1枚多く持つ
- 寝るときにはタイマーを設定する

【新冷房病解消食材】

- **生姜** 胃液の分泌を促進し、食欲を増進する作用効果があります。新陳代謝を促進し、体を温める作用があり、冷房病に効果的です。
- **さば** 血液の凝固を抑制する働きがあります。血流が良くなり、血管を広げる作用があります。体の細部まで血液が行き渡り、冷え性の人に効果抜群です。

海外旅行の ワンポイント・ アドバイス



- 出発前には渡航先の最新情報を入手し、自分自身を守るための十分な知識を身につけておきましょう。
- 現地の約束事をまもり、風俗や習慣を尊重する。
- 危険な場所には近づかない、夜間の外出は控える。
- 多額の現金、貴重品は持ち歩かない。
- 薬物には絶対手を出さない。

熱中症

暑い環境で体温調節が乱されて失神、熱痙攣、熱疲労、熱射病がおこることをいいます。

熱中症の発生には気温、湿度、風速、直射日光が関係し、室内でもおこります。熱中症の事故は急に暑くなった時に多く発生しています。暑さに馴れるまでの数日間は軽い短時間の運動から徐々に増やしていくようにしましょう。

【予防】

- 運動中はこまめに水分と塩分補給をします。スポーツドリンク等効果的です。
- 暑い時には軽装にし、衣類は吸湿性、通気性の良いものにしましょう。
- 体調不良、疲労、睡眠不足は熱中症を引き起こしやすい。発熱、下痢、貧血など体調の悪い時には無理に運動をしない事です。
- 熱中症になった人は再発しやすいので注意しましょう。

【熱中症がおこったら】

- 涼しい場所に運び衣服を緩めます。
- 足を高くし、抹消から中心部に向けてマッサージをします。
- 扇風機、うちわ、クーラーで体温を下げます。
腋の下、足の付け根など太い血管のある部分に氷やアイスパックを当てると効果的です。
- 吐き気がない時に、ごく薄い食塩水またはスポーツ飲料を飲ませます。
- 応答が鈍い、言動がおかしい等の異常がみられる時は一刻も早く病院へ運びましょう。
- 熱中症になったあと、しばらくの間は体を休めましょう。

<渡航情報の確認はこちらまで>

外務省海外安全ホームページ

<http://www.mofa.go.jp/anzen/>

新型コロナウイルス（SARS）の感染拡大を防ぐために次のことに注意してください。

※伝播地域には極力行かないようにしましょう。

※渡航した場合は帰国後、10日以内に急な発熱、咳、呼吸困難などの症状がでたら、必ず保健所、医療機関に事前に連絡し、すみやかに受診してください。

第49回 甲南戦開幕

第49回甲南戦（学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦）の開会式が、さる4月24日（土）、学習院大学において開催されました。甲南戦は、神戸の甲南大学との間で、スポーツを通じ交流を深め互いに切磋琢磨することを目的として行われている運動競技大会で、12月11日（土）の閉会式まで熱戦がくりひろげられます。

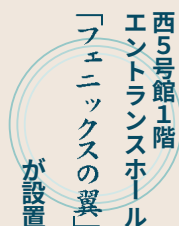
甲南大学はスポーツ推薦入学制度をもつ強豪ですが、各部会ともさらにレベルアップをはかり、本学が総合優勝をおさめるよう、みなさんの健闘を期待します。

第31回 目白音楽祭開催

第31回目白音楽祭（目白音楽祭実行委員会主催）が、5月18日（火）～6月3日（木）の昼休みに開催されました。輔仁会館前特設ステージ（月曜日および雨天時は富士見会館ホール）で、連日熱い演奏が繰りひろげられました。目白音楽祭は、そもそも「5月病を吹き飛ばそう」という趣旨で始まったとのこと。輔仁会館前広場には、多くの学生さんが集まり、大変な盛り上がりを見せました。

【演奏団体】

軽音楽部／音楽愛好会／フライングハウス／世界民謡研究会
中南米研究会／スカイサウンズ・ジャズ・オーケストラ
応援団吹奏楽部／その他一般公募団体



「フェニックスの翼」は、学習院創立百二十五周年を記念して、木村知躬氏により学習院に寄贈されました。この像は学習院院歌の

・・・

「もゆる火の火中に死にて また生るる不死鳥のごと 破れさびし廢墟の上にたちあがれ新学習院」をモチーフにし、彫刻家で元東京藝術大学学長、東京藝術大学名誉教授の澄川喜一氏が制作したものです。平成16年3月26日に除幕式が行われ、西5号館1階のエントランスホールに設置されています。

課外活動 レポート

がくせいそうだんじょ 学生相談所

私たち学生相談所（通称：ガクソウ）は残念ながら人生相談にはのっていません。では何をしているのかというと、「学生のために出来ることを」をモットーに活動を行っています。

日常の活動としては、学生相談所として所有する備品類（ホチキス、ドライバー、はさみ、のり、かなづち、のこぎり、電動カンナetc…）を無料で貸し出しています。これらは現在サークル単位で借りに来られる方が多いのですが、個人、ゼミなどでも構いませんので気軽にご利用下さい。また黎明会館内の落し物の管理も行っていますので、拾得物などありましたらお持ちください。

新歓期の活動としては、4月に新入生のみを対象としたスターティングキャンプというものも運営しています。これは学生部さんの協力を得て、大学というものの右も左もわからない新入生に友達を作る場を設け、授業や学校生活のアドバイスをして、少しでも不安を解消してもらおうという企画のキャンプです。他にも、「授業案内」や「サー

クル案内」を行っています。「授業案内」は新入生を対象としたもので、学校側から事前に履修要覧・シラバスを見せていただき、それをスタッフ皆で勉強し行っています。またこの延長として、オープンキャンパスでは、「在学生相談会」のコーナーで受験生からの受験・進学・学校生活・授業などの相談を担当させていただいています。「サークル案内」は学習院大学内すべての委員会、部活、サークルの代表者に書いていただいた各団体の情報を冊子状にまとめ自由に見てもらい、在学生のサークル選びの参考にしてもらうというものです。これは新歓期だけの活動ではないので、いつでも見にいらして下さい。

大学祭では、出店だけでなく、来場者にパンフレットの販売や道案内、迷子の受付などをする「案内所」や無料でお茶とイスを提供する「休憩所」も運営します。

私たちはこのような活動を通して、「学生のために出来ること」を日々実行しています。



※次号の発行は9月になります。

編集後記

昨年トレーニングルームがオープンし、一日に平均利用者数90名前後と毎日多くの方が利用されております。しかしながら、利用者の増加とともにトレーニングルーム・更衣室での忘れ物が増えております。帰るときには忘れ物がないか、ロッカーを必ずチェックしましょう。

学内の忘れ物・落し物は、学生部に届けられ、名前のわかるものに関しては、電話で連絡をしています。保管期間は6ヶ月14日で、期間がすぎると処分をしますので、心あたりの方は、一度「忘れ物コーナー」を見にいらしてください。

（イ）

学習院大学通信 COMPASS

第22号（在学生配布号）

2004年7月1日発行

◆編集発行◆

学習院大学学生部

東京都豊島区目白1-5-1